

知識科学に基づくイノベーションデザインセミナー

テーマ

「コ・デザインのアプローチが問いかけるもの」

講演者： 専修大学ネットワーク情報学部

教授 上平 崇仁 氏

日時： 令和4年1月7日(金)

12:30~14:30

場所： 知識科学系研究棟Ⅲ棟6階コラボ3及びオンライン

参加希望者は下記 URL または QR コード

のフォームからお申込みください。申

し込まれた方には事前に Zoom の URL を

お知らせします。(申込締切：1月5日(水))

【URL】 <https://forms.gle/6avNxxAoL638DbdF7>



講演要旨：

急速に社会が変化する中で、誰もがデザインすることを求められるようになりつつある。

「コ・デザイン (Co-Design)」とは、限られた専門家だけでなく、実際の利用者や利害に関わる人々がプロジェクトの中で積極的に関わり合いながらデザインを進めていくアプローチである。厄介な問題 (Wicked Problem) に立ち向かわなければならない時代において、新しい視座を与えてくれる取り組みとして注目されている。本講演では、単なるお題目や方法論としてではなく、なぜそうした取り組みが重要なのか、それを通して一体どんなことが発生し、人々は何を学ぶことになるのか、これからの日本社会の様々な現場において<ともにデザインする>態度が求められる理由をいくつかの事例から読み解く。

講演者略歴：

- 1997年3月 筑波大学大学院芸術研究科デザイン専攻修了
- 2000年4月 東京工芸大学芸術学部 助手
- 2004年4月 専修大学ネットワーク情報学部 講師
- 2012年4月 専修大学ネットワーク情報学部 教授 (現職)
- 2015年4月-2016年3月 コペンハーゲン IT 大学 客員研究員
- 2016年4月 株式会社 ACTANT デザインパートナー
- 2020年4月 大阪大学エスノグラフィラボ 招聘研究員 など

お問合せ先：知識科学系 助教 比嘉 夏子 (Email: nhiga@jaist.ac.jp)